

指定校番号	31008	学級活動	○	児童会活動	学校行事	別紙様式2
-------	-------	------	---	-------	------	-------

令和元年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	海田町立海田南小学校	校長	重森 栄理	生徒指導主事	宇多 弘典
-----	------------	----	-------	--------	-------

取組事例名 『あいさつ日本一の南っ子』

取組における育てたい資質・能力

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「コミュニケーション能力」	3	「主体性・積極性」	2	「自己理解・自らの自信」	1

取組のねらい

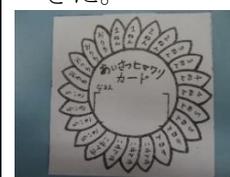
挨拶運動の取組を通して、挨拶をする習慣を身に付けると共に積極性・主体性・自己表現する力を身に付ける。

取組の具体的内容

- ① 週3回の教室巡り挨拶運動
朝の会が始まる前に児童会執行部が分担して、全ての教室を回り挨拶をしていく取組。
◎次の3点の目標が達成できたクラスにはシールを配る取組。
・素早く立つ・相手の顔を見る・大きな声以上。3点を目標にして挨拶をする。
- ② 月1回の小中合同挨拶運動
中学校の生徒会と割り当てられた学年の児童が、正門と東門に分かれて、朝登校してくる児童に挨拶をする取組。
- ③ 月1回のはなみずき道路(通学路)での挨拶運動
児童会執行部が、はなみずき道路に立ち、朝登校してくる児童に挨拶をする取組。
- ④ (10月)あいさつ標語決定
「あいさつは ひまわりのように 笑顔でね」
全校児童が標語を応募して、代表委員会で標語を決定した取組。
◎全校児童全員が応募するように取り組んだこと。
- ⑤ (11月)1万人プロジェクト挨拶運動 2万3千461人達成
地域の方・家族など校外の人達に挨拶をする取組(土日を含む7日間)
◎(前半の3日間)途中経過を全校朝会で知らせた取組。
◎(4月・9月・1月の挨拶の生活目標に関わって)
教師による挨拶の挨拶運動
◎教師が実施したひまわりカード運動の途中経過や結果を児童会執行部が知らせる取組。

取組の創意工夫

- ① 『3つの目標』を考えたことと『シール配り』は児童の意欲を高めることができた。
- ② ③は例年通り。
- ④ 『全員があいさつ標語』を考えることにより、挨拶の意識を高めることができた。
- ◎『途中経過を知らせたこと』で、さらなる挨拶の意欲向上を図ることができた。



取組の成果と課題

「先輩たちが築いた伝統を受け継ぎつつ、自分らしさを出して、南小をよりよくしていこう。」を目標にして取り組んだ。
○挨拶についての児童アンケートの肯定的評価は、89.6%だった。様々な取組が児童の意欲を高めた。
○教室巡り・あいさつ標語・1万人プロジェクト挨拶等の伝統行事をより意欲的にするためにサポートしたことが、児童のあいさつの意欲を高めた。
●児童会活動として、新企画を立ち上げることができなかったこと。児童が主体的に活動できるように、一年間で1つは新しい企画を立ち上げるよう仕組むことが必要である。